

1行で選択し Ctrl+C→上書き修正 Ctrl+V

フロートを使った時

以前はフロートを使っていた。回り込みを切るときには

```
142 .point-img{  
143     box-shadow:0px 0px 10px 3px #aaa;  
144     float:right;  
145     margin-left:20px;  
146     margin-bottom:10px;  
147     ↓  
148 }  
149 ↓  
150 .sentou{  
151     clear:both;  
152     text-align:right;  
153     ↓  
154 }  
155 ↓
```

右に回り込む設定

■ 日当たり

冷暖房費に影響するため、非常に重要です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。



このページの先頭へ

フレキシブルボックスを使った時

TAB で字下げしておく

Div 入るところ開ける

```

74     </section>↓
75     <section>↓
76         <h2>ベランダ</h2>↓
77         ↓
78         ↓
79         <p>窓を開けてベランダに出てみましょう。ベランダの広さを確認しまし</p>↓
80         <p>このページの先頭へ</p>↓
81     </section>↓
82
37     <div class="waku">↓
38         ↓
39         <p>冷暖房費に影響するた</p>↓
40     </div><!--waku end-->↓
41     <p>このページの先頭へ</p>↓
    
```

予測して div 入れたいところは先に開けて置き、あとはコピペしていく。

CSS では、登場するものは全部書く。

```

156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku {} ↓
158 ↓
159 .waku img {} ↓
160 ↓
161 .waku p {} ↓
162 ↓
    
```

親要素の中に子要素
箱は先に作ってあげること。

```

156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku{↓
158     display: flex;↓
159     ↓
160     }↓
161 ↓

```

並べ

日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

[このページの先頭へ](#)

45

```
<div class="wakuR">↓
```

```

156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku{↓
158     display: flex;↓
159     ↓
160     }↓
161 ↓
162 .wakuR {}↓
163 ↓
164 .waku img {}↓
165 ↓
166 .wakuR img {}↓
167 ↓
168 .waku p {}↓

```

右の R。
左に画像が来る
ものと区別して
処理できるように

WakuR の部分の
CSS も作る。

```
156 /*flex.htmlに追加するCSS*/↓
157 .waku{↓
158     display:flex;↓
159     flex-direction:row;↓
160     ↓
161     }↓
162 ↓
163 .wakuR{↓
164     display:flex;↓
165     flex-direction:row-reverse;↓
166     }↓
167 ↓
```

横並び

横並び 逆向き

日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

[このページの先頭へ](#)

水まわり

使い勝手の良さ悪しを確認します。また、実際に水を流して、水の勢いを確認しましょう。また、キッチン(は汚れがつきやすい箇所なので細かくチェックします。浴槽は狭さがストレスになる場合が多いので、サイズを必ずチェックします。お風呂場には窓があるか、換気扇があるのかもチェックしましょう。



[このページの先頭へ](#)

```
168 .waku img{↓
169     margin-right:30px;↓
170     ↓
171     }↓
172 ↓
173 .wakuR img{↓
174     margin-left:30px;↓
175     ↓
176     }↓
```

Margin

■ 日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

[このページ先頭へ](#)

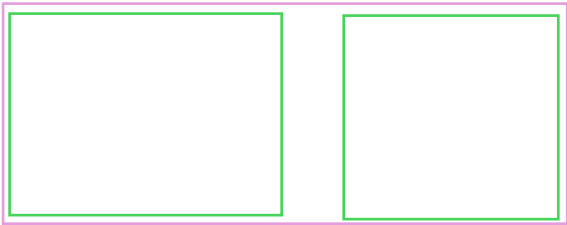
■ 水まわり

使い勝手の良し悪しを確認します。また、実際に水を流して、水の勢いを確認しましょう。また、キッチン(は汚れがつきやすい箇所なので細かくチェックします。浴槽は狭さがストレスになる場合が多いので、サイズを必ずチェックします。お風呂場には窓があるか、換気扇があるかどうかともチェックしましょう。

Margin



[このページ先頭へ](#)



紫の大枠の中に緑の小さい箱が入っている。緑の箱と緑の箱の間にある空白だから margin

フレキシブル BOX の教科書 P277 参照

文字の大きさ はじめての HTML&CSS P73 参照

Font-size	8px	} 1em=1 文字 (どんな文字の大きさであったとしても)
	16px	
	24px	
	32px	

EX>20em=どんなサイズでも 20 文字

```
178 .waku p{
179     max-width:40em;
180     ↓
181 }
182 ↓
183 .wakuR p{
184     max-width:40em;
185     ↓
186 }
```

40 文字分

日当たり



冷暖房費に影響するため、非常に重要です。日当たりが悪いと湿気が多く、カビなどの原因になります。南向きは日の当たる時間が長いので、1日中部屋が明るく、冬でも温かく、人気のある方角です。東向きは朝方の日当たりが良いので、快適な気持ちで朝の身支度ができます。西向きは夕方の日当たりがよいので、冬でも夕方まで日差しが入るといったメリットがあります。ただし、窓の前に大きな建物があれば、日差しはさえぎられてしまうので注意しましょう。

[このページの先頭へ](#)

水まわり

使い勝手の良し悪しを確認します。また、実際に水を流して、水の勢いを確認しましょう。また、キッチンには汚れがつきやすい箇所なので細かくチェックします。浴槽は狭さがストレスになる場合が多いので、サイズを必ずチェックします。お風呂場には窓があるか、換気扇があるかどうかともチェックしましょう。

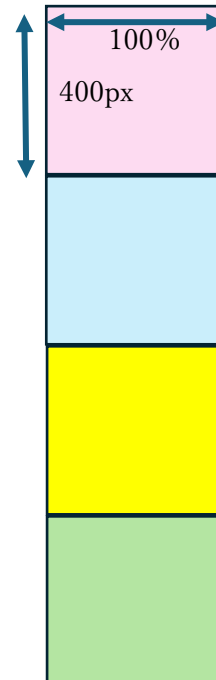
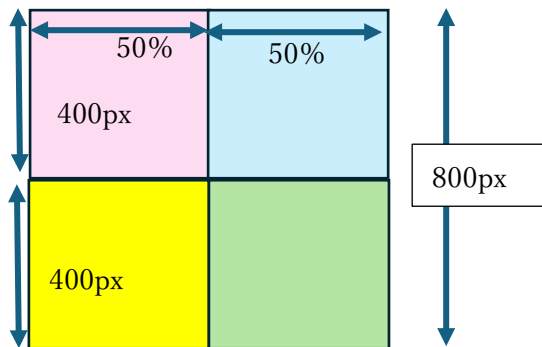


[このページの先頭へ](#)

フレックス 2

幅用の container

W-container



日々更新するなら

外が section 内が article

更新しないなら

外は section 内が div

```
10 <section class="container">↓
11   <div class="w-container"></div>↓
12   <div class="w-container"></div>↓
13   <div class="w-container"></div>↓
14   <div class="w-container"></div>↓
15 </section>↓
```

```
10 <section class="container">↓
11   <div class="A w-container"></div>↓
12   <div class="B w-container"></div>↓
13   <div class="C w-container"></div>↓
14   <div class="D w-container"></div>↓
15 </section>↓
```

共通性は後ろにクラス名

```
5 .container {↓
6     width:100%;↓
7     box-sizing:border-box;↓
8 }↓
9 ↓
10 .w-container {↓
11     width:100%;↓
12     box-sizing:border-box;↓
13 }
```

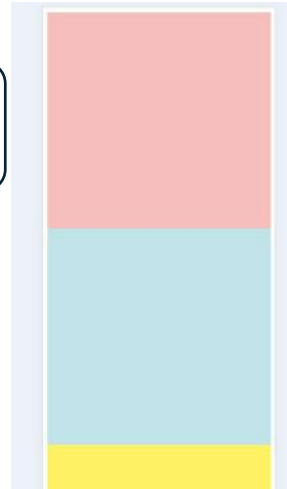
線含め BOX の内側に入れる

```
9 ↓
10 .w-container {↓
11     width:100%;↓
12     height:400px;↓
13     box-sizing:border-box;↓
14     ↓
15 }↓
16 ↓
```

共通の設定だから W-container に書く

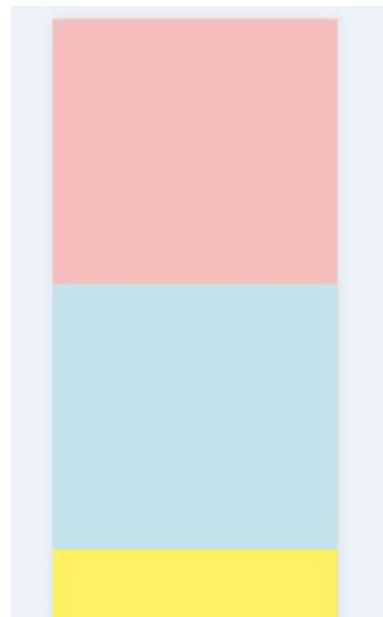

```
22 .A{  
23   background-color:#f6bfbf;  
24   ↓  
25 }  
26 ↓  
27 .B{  
28   background-color:#c1e4e9;  
29   ↓  
30 }  
31 ↓  
32 .C{  
33   background-color:#fef263;  
34   ↓  
35 }  
36 ↓  
37 .D{  
38   background-color:#aacf53;  
39   ↓  
40 }
```

変更する箇所だけ書く



```
3 body {  
4   margin:0;  
5   padding:0;  
6   ↓  
7   }  
8   ↓
```

余白なくす



```

9 .container {↓
10     width:100%;↓
11     box-sizing:border-box;↓
12     display:flex;↓
13     flex-direction:column;↓
14     |↓
15     }↓

```

並べる予定があるならば display-flex をモバイル版の時点でも入力しておく、あとから操作が楽

モバイルファーストで作るので
min-width

```

44 /*PC版CSS*/↓
45 @media (min-width:1000px) {↓
46     .container {↓
47         flex-direction:row;↓
48         flex-wrap:wrap;↓
49         ↓
50         }↓
51     ↓
52     .w-container {↓
53         width:50%;↓
54         ↓
55         }↓
56     ↓
57     ↓
58 ↓
59 }←

```

横に並べ。
オーバーフローした
(はみ出した)
箇所は下に送り出せ。



```

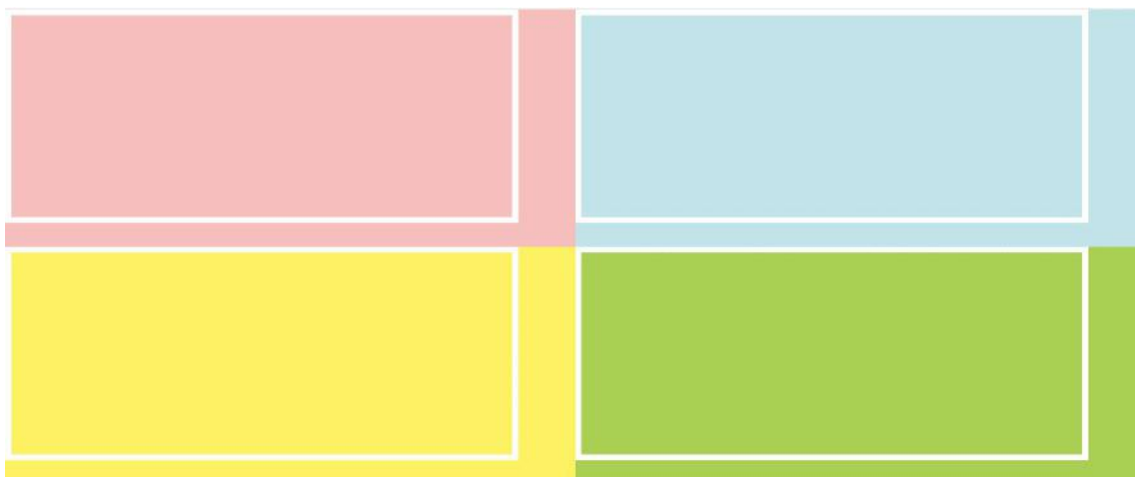
10 <section class="container">↓
11   <div class="A w-container">↓
12     <div class="SB"></div>↓
13   </div>↓
14   <div class="B w-container">↓
15     <div class="SB"></div>↓
16   </div>↓
17   <div class="C w-container">↓
18     <div class="SB"></div>↓
19   </div>↓
20   <div class="D w-container">↓
21     <div class="SB"></div>↓
22   </div>↓
23 </section>↓

```

```

44 . SB{↓
45   border:#fff solid 10px;↓
46   width:90%;↓
47   height:360px;↓
48   box-sizing:border-box;↓
49   ↓
50   }↓

```

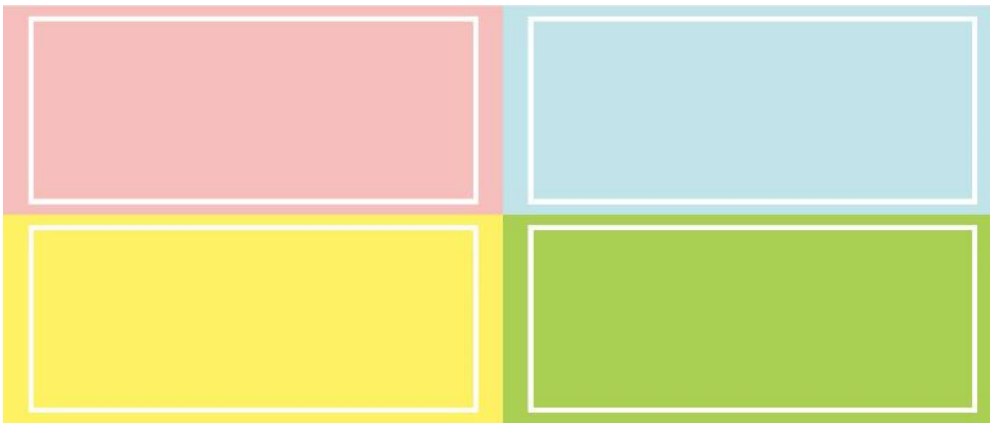


SB=スモールボックス

```

17 .w-container{↓
18     width:100%;↓
19     height:400px;↓
20     box-sizing:border-box;↓
21     display:flex;↓           この箱の中にあるものを並べろ
22     justify-content:center;↓ 左右中央に
23     align-items:center;↓     上下中央に
24     ↓
25 }↓

```



```

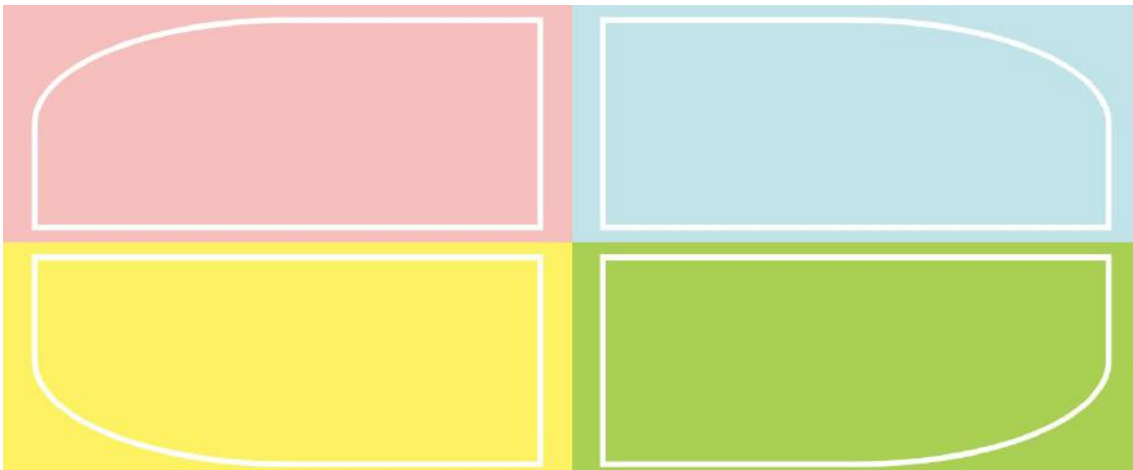
12         <div class="i SB"></div>↓
13     </div>↓
14     <div class="B w-container">↓
15         <div class="j SB"></div>↓
16     </div>↓
17     <div class="C w-container">↓
18         <div class="k SB"></div>↓
19     </div>↓
20     <div class="D w-container">↓
21         <div class="l SB"></div>↓

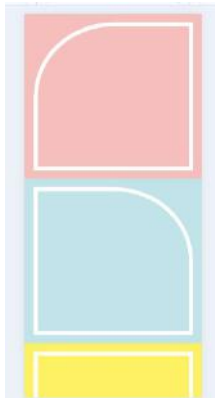
```

ABCD 等順番をふるものを使い、また新たに順番をふるものを使いたい時は”I”からはじめるのが一般的。I はインテジャーの略。（「integer」とは、整数を意味する英単語）

※この文字は i にこだわらず、好きな文字にしても良い

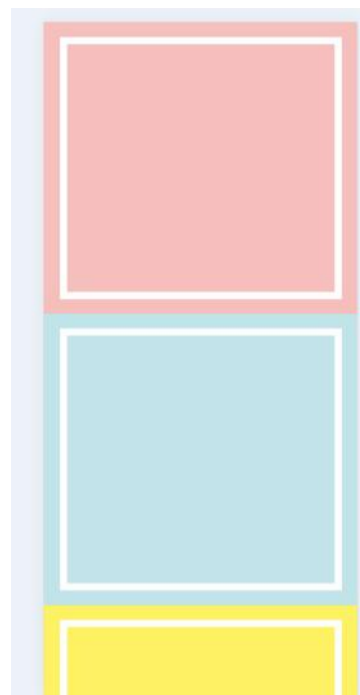
```
55 . i {↓  
56     border-radius:50% 0 0 0;↓  
57     ↓  
58 }↓  
59 ↓  
60 . j {↓  
61     border-radius:0 50% 0 0;↓  
62     ↓  
63 }↓  
64 ↓  
65 . k {↓  
66     border-radius:0 0 0 50%;↓  
67     ↓  
68 }↓  
69 ↓  
70 . l {↓  
71     border-radius:0 0 50% 0;↓  
72     ↓  
73 }
```





モバイルにしたらかれだとかっこ悪い
→PC版だけの設定にする

```
55 /*PC版CSS*/  
56 @media(min-width:1000px) {  
57   .container {  
58     flex-direction: row;  
59     flex-wrap: wrap;  
60   }  
61 }  
62  
63 .w-container {  
64   width: 50%;  
65 }  
66  
67 .i {  
68   border-radius: 50% 0 0 0;  
69 }  
70  
71 .j {  
72   border-radius: 0 50% 0 0;  
73 }  
74  
75 .k {  
76   border-radius: 0 0 0 50%;  
77 }  
78  
79  
80
```



PC版に.i~.lを移動させると、モバイル版の方は角丸ではなくなる。

※出ないと思ったら打ち直す。一行打ったらブラウザで確認

パンくずリスト はじめての HTML&CSS P134 参照

クリックさせる場所は ul か ol で作る。中には li を入れる。

```
/*パンくずリスト設定*/  
ol {  
  padding-left: 0;  
}  
  
ol li {  
  display: inline;  
  margin-right: 5px;  
  font-size: 80%;  
}
```



パンくずリスト

```
252 .point-img {  
253   float: none;  
254   box-shadow: none;  
255   margin: 0;  
256   width: 100%;  
257     
258 }
```


Index.html

29
30
31
32
33
34
35

```
</div><!--catch end-->↓  
<section class="page">↓  
  <h2>お知らせ</h2>↓  
  <ul>↓  
    <li>↓  
      <time datetime=  
        2024年までにご
```

Point.html

24
25
26
27
28

```
<article class="page">↓  
  <ol>↓  
    <li>トップ</li>↓  
    <li>物件選びのポイント</li>↓  
  </ol>↓
```



260
261
262
263

```
.page {↓  
  padding:0 10px;↓  
  ↓  
}↓
```